

令和元年度 第3回 海洋教育研究基盤センター運営委員会 議事要旨

日 時： 令和2年3月16日（月）10:40～12:00

場 所： 事務棟4階 第二会議室

出席者： 藤本（岳）センター長（委員長）、異副センター長、矢野教授、藤本（昌）准教授、
淵准教授、廣野准教授、三輪准教授、ルックス准教授、松野特命講師

陪席者： 陰山事務長補佐、水野専門職員、福田グループ員、信川事務補佐員

委員長から、12月27日開催分の議事要旨（案）の確認があり、原案のとおり承認された。

【審議事項】

1. 令和2年度のセンターの構成について

委員長から資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案から連携推進部門に廣野准教授、淵准教授を加える形で承認された。また、異委員の後任は、引き続き理学研究科又は海洋底探査センターに推薦依頼を行い、副センター長は委員会の構成が決定後に選出することとなった。

2. 神戸大学海洋教育研究基盤センター内規について

委員長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案より以下のとおり修正した上で承認された。

- ・ 運行管理部門事業内容（4）（5）について、海洋教育部門へと移す
- ・ 海洋教育部門事業内容（5）（7）について、連携推進部門へと移す
- ・ 連携推進部門事業内容（2）について、「海洋教育部門と協力して船社との連携強化を図る」へと修正する

3. 2020年度 練習船深江丸運航計画について

委員長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、運航計画については、今般のコロナウイルスの流行への対応としての学事暦、各科目、共同利用の日程調整、深江丸側の運航準備等の状況を踏まえて随時検討を行うこととなった。また、コロナウイルス対応により、共同利用について、実施日程の変更の可能性がある旨先方へ事前に連絡することとなった。

4. 教員活動評価について

委員長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、次年度分の実施については原案どおり承認された。次々年度分については、海洋教育研究基盤センターの業務運用・人事配置を踏まえて、別途改訂を行うこととなった。

5. その他

次回より、運営委員会の資料については KUIC にアップロードする形で共有することとなった。

【報告事項】

1. 2020年度神戸大学舟艇に関する神戸運輸管理部一括届出準備について
委員長から、2020年度神戸大学舟艇に関する神戸運輸管理部一括届出準備に関する進捗の報告があり、3月中に神戸運輸管理部と打ち合わせを予定している旨共有された。

2. 課外活動 男子端艇部事故対応の進捗について
委員長から、課外活動 男子端艇部事故対応の進捗に関する報告があり、男子端艇部より正式に改善報告書が提出され、受理されるまでは、海洋教育研究基盤センターとしては備品の貸し出しを許可しないこととなった。なお、具体的な判断については委員長に一任された。

3. その他
委員長から、海洋教育研究基盤センターの予算配分は2021年度から予定されている旨、報告があった。

以上